

# 「英検新形式」の詳細と対策法

PRESENTED BY 熊本ザ・グローバル学院

## 【オンラインで参加の皆様へ】

- ・定刻になりましたら始めさせていただきます。このまま今しばらくお待ちくださいませ。
- ・音声はミュート状態をお願いいたします。
- ・ご質問がございましたらセミナー終了後メールにてお送りください。後日、皆様のご質問を取りまとめて改めてご返信させていただきます。（セミナー中に話しながらのご返信ができませんので、チャットに送られませんようご協力よろしくお願いいたします）
- ・本日は英検公式HP「お知らせ」7月6日リリース「経験形式一部リニューアルのお知らせ」にありますサンプル問題についても解説をいたします。デバイスによっては文字が小さくなり見づらい可能性がありますので、プリントアウトなど必要に応じてご用意ください。

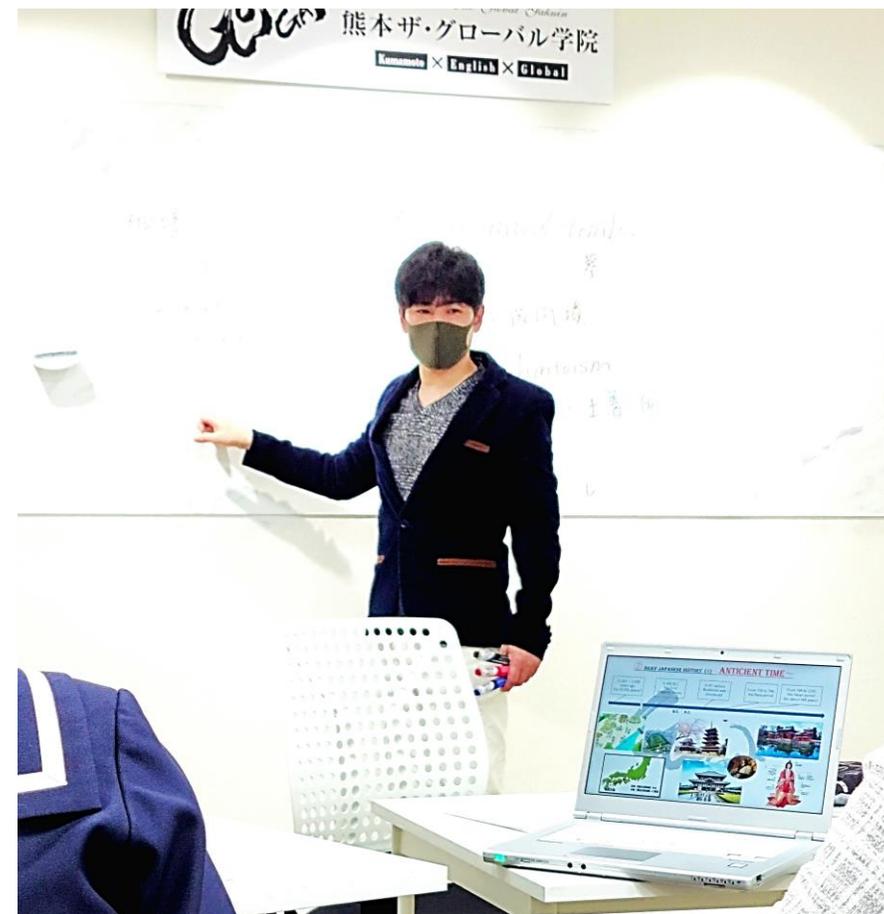


# 本日のプレゼンター 熊本ザ・グローバル学院 学院長 糸岡 天童

## 【略歴】

- ・1980年7月18日 熊本市内生まれ、神奈川県立鎌倉高校 卒。  
英語が大の苦手です。大学受験に失敗。1浪後、やはり英語嫌いを克服できず志望校不合格を受け、渡米を決意
- ・2001年 ジョージア・サウスウェスタン大学附属ELI（語学学校） 最優秀生徒 選出
- ・2002年 ミネソタ州立ベミジ大学（専攻：政治学部→国際学部）  
留学生員会役員（スポーツディレクター）、国際文化祭実行委員 歴任
- ・2006年 衆議院議員 秘書（のちに文部科学大臣政務官 秘書）
- ・2009年 熊本市内某結婚式場 ウェディング・プランナー（2014年 年間営業成績 売上約2億円達成、全国1位獲得）
- ・2015年 サクセス外語アカデミー 副学長（2016年 英検1級 取得）
- ・2020年 熊本ザ・グローバル学院 設立
- ・2022年度 国家資格 全国通訳案内士試験 合格。同試験75年の歴史の中で、熊本在住者としては第76号に認定

趣味は「挑戦」。現在も、全国トップクラスの証明「英語三冠（英検1級・全国通訳案内士・TOEIC900点）」や全国受賞率0.2%の「TOEIC AWARD OF EXCELLENCE」を目指し日夜勉強を続けている。また、本年は富士山初登頂し、来年は熊本城マラソン（フル）に初挑戦を予定。特技は少林寺拳法（神奈川3位、全国大会出場、武道館で模範演武披露）、水泳（神奈川県4位）。



# TODAY'S AGENDA

1. はじめに ～今回のあいつぐ変更点の概要～
2. なぜいま変わるのか？ ～変更に至った時代的背景と、英検が抱えているジレンマ～
3. どのように変わるのか？ ～具体的な変更内容のご説明～
4. 変わることによる影響と問題点は？ ～大学受験までの流れが全面見直しへ。これからの正しい逆算の仕方～
5. 私たちはどうすればよいのか？ ～正しい学習法への回帰か、一気呵成の対策が成功の道～
6. 質疑応答



---

# TODAY'S AGENDA

## 1. はじめに ~今回のあいつぐ変更点の概要~



## ■ AIによる制作業務や一部評価・採点領域での活用の決定

(2023年10月より開始済み)

## ■ 問題形式の一部リニューアル

(2024年度第1回：6月試験より開始)

## ■ 準2級と2級の間にな設級を導入

(2025年度：6月より開始)



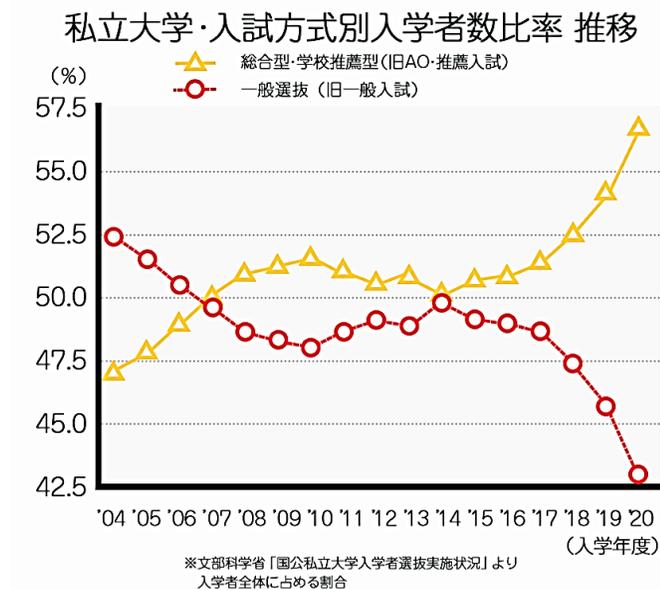
# TODAY'S AGENDA

## 2. なぜいま変わるのか？

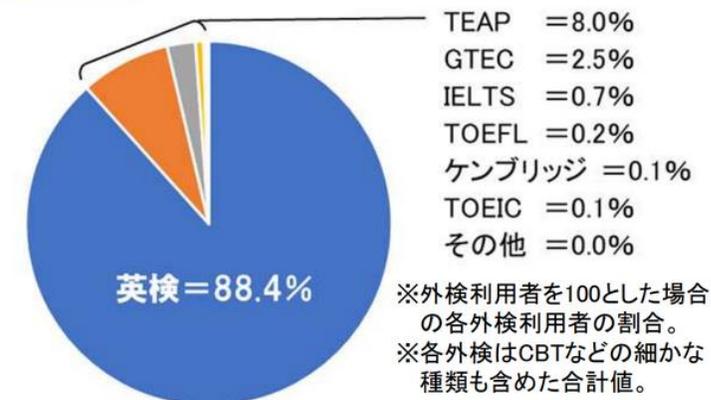
～変更に至った時代的背景と、英検が抱えているジレンマ～



## (1) 変更に至ったさまざまな時代背景



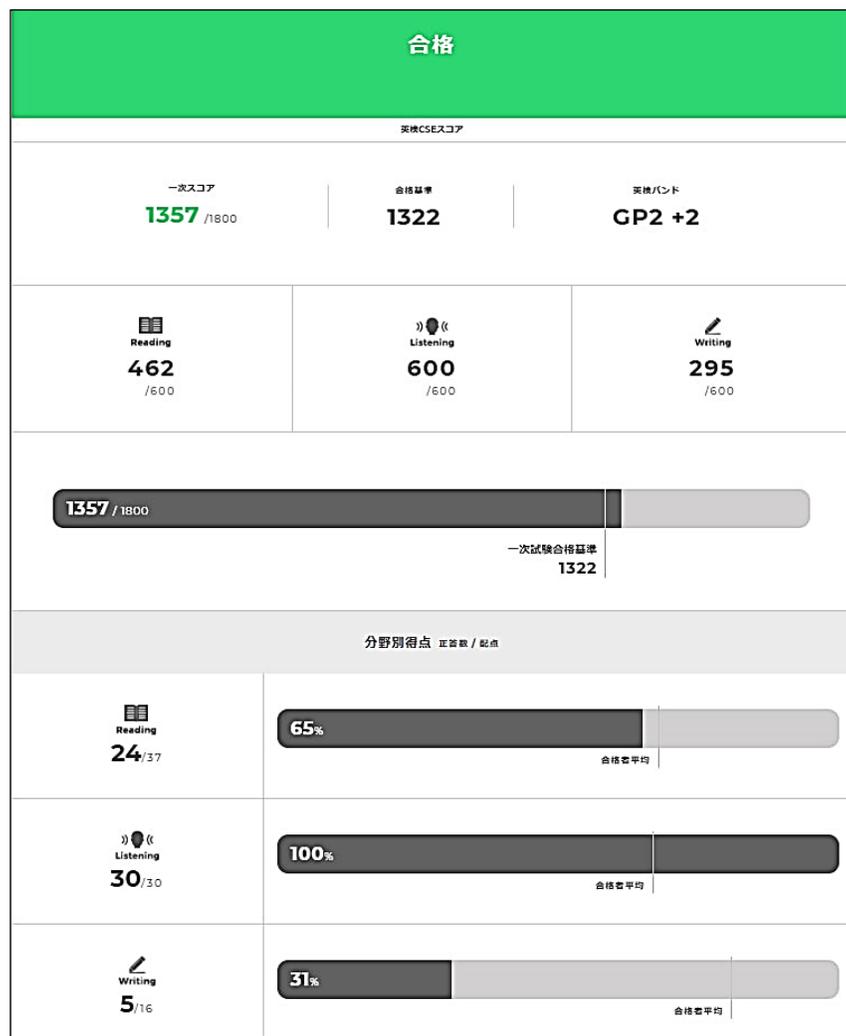
グラフ1 受験生が利用した外検 (2022年一般選抜)



### 【ポイント】

- 一般入試より推薦入試よりが多くなっている (22年 : 57.4%)
- 英語資格検定試験利用大学が増えている (424校、55.6%。一般・推薦含む)
- 外検利用の88.4%が英検である

## (2) 英検が抱えているジレンマ

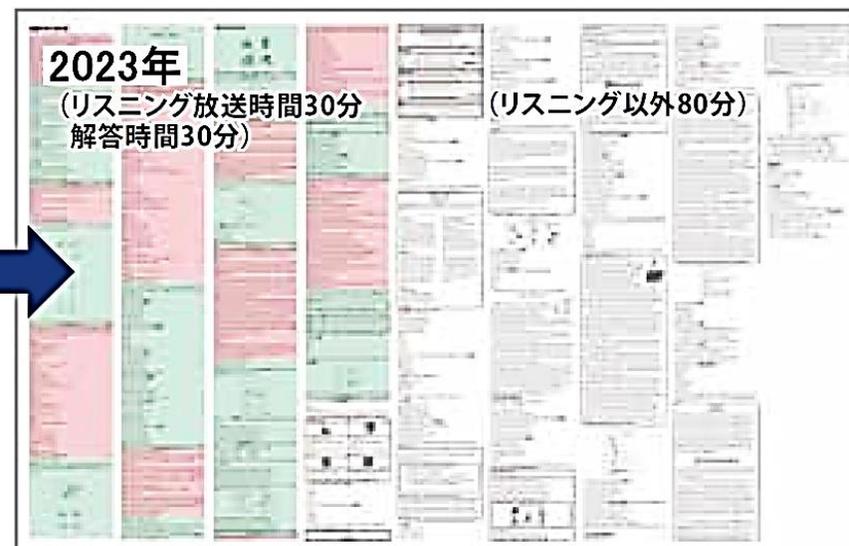


### 共通1次試験



100分で2,728語  
(リスニングなし)

### 共通テスト



リスニング問題、読み上げ時間  
30分で1,700語(ピンク)、印刷  
配布部分、解答時間30分で  
687語(緑)。

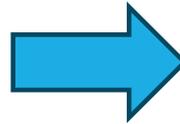
読解問題80分で6014語  
1分あたりの処理語数は1989年比で  
2.8倍に。各国立大学2次試験とは  
全く別の難しさ。

#### 【ポイント】

- 4技能のバランスがとれていないケースが多い
- 共通テスト・大学2次試験の難易度の高騰(2級8割~準1級)
- 英検の合格級の相対的な価値の低下

## 2. なぜいま変わるのか？ まとめ

- 推薦入試が一般入試を逆転
- 英検利用の大学・受験生数の増加
- 国公立においても英検2級以上レベルが標準化
- 4技能のアンバランスな合格者の増加



高位取得者増加による相対的な価値の低下や、現行の受験レベルに合った難易度を考えた時、いままでの詰め込み式やテクニック、1芸だけで合格できてしまった（その意味では簡単すぎた）状態を改め、全体的に難化させる必要性が増していた



# TODAY'S AGENDA

## 3. どのように変わるのか？ ～具体的な変更内容のご説明～



【リニューアルの内容】 (該当箇所を水色枠で示しています。※①②③の出題例は次頁以降をご参照ください。)

級	一次試験			二次試験	
	筆記試験			Listening	Speaking
	Reading	Writing	試験時間		
1級	語彙問題・長文問題の設問数を一部削減(試験時間調整のため)	英作文問題の出題を1題から2題に増加 既存の「意見論述」の出題に加え、「要約」問題を出題 ※①	変更なし(100分)	変更なし	変更なし
準1級			変更なし(90分)	変更なし	受験者自身の意見を問う質問(No.4)に話題導入文を追加 ※③
2級			変更なし(85分)	変更なし	変更なし
準2級		英作文問題の出題を1題から2題に増加	時間延長(75→80分)	変更なし	変更なし
3級		既存の「意見論述」の出題に加え、「Eメール」問題を出題 ※②	時間延長(50→65分)	変更なし	変更なし

<英検2級 および 準1級>

- ・3段落程度からなる英文を読解し、内容を理解した上で要約をする
- ・準1級の指示に明記されているが、出来る限り「自分の言葉で」表現することが求められる。2級の採点基準も当然共通であると考えるのが自然であり、同義語をはじめとする置き換えに必要な高く柔軟で的確な語彙力・表現力が求められる。
- ・Readingで設問数一部削減はあるが、試験時間には変更がない (=時間が足りなくなる人が続出!?)

【リニューアルのポイント】

※3級以上は全級でライティングが1題から2題に増加

<英検3級>

- ・Eメール内で聞かれた質問に対する回答文を作る問題が追加
- ・時間延長 (50→65分)

<英検準2級>

- ・Eメール文章に、与えられた要件を満たしながら返信をする問題が追加
- ・時間延長 (75→80分)

※ただしReadingで設問数一部削減

## (例1) 英検準2級の場合

### 【②の出題例】

準2級 Writing 既存の「意見論述」の出題に加え、「Eメール」問題を出題

- あなたは、外国人の知り合い (Alex) から、Eメールで質問を受け取りました。この質問にわかりやすく答える返信メールを、に英文で書きなさい。
- あなたが書く返信メールの中で、Alex の Eメール文中の下線部について、あなたがより理解を深めるために、下線部の特徴を問う具体的な質問を2つしなさい。
- あなたが書く返信メールの中でに書く英文の語数の目安は40語~50語です。
- 解答欄の外に書かれたものは採点されません。
- 解答が Alex の Eメールに対応していないと判断された場合は、0点と採点されることがあります。Alex の Eメールの内容をよく読んでから答えてください。
- の下の Best wishes, の後にあなたの名前を書く必要はありません。

Hi!

Guess what! My father bought me a robot pet last week online. I wanted to get a real dog, but my parents told me it's too difficult to take care of dogs. They suggested that we get a robot dog instead. I'm sending a picture of my robot with this e-mail. My robot is cute, but there's a problem. The battery doesn't last long. Do you think that robot pets will improve in the future?

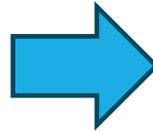
Your friend,  
Alex

Hi, Alex!

Thank you for your e-mail.

解答欄に記入しなさい。

Best wishes,



### 【ポイント】

#### ・「この質問に分かりやすく答える」

“Do you think that robot pets will improve in the future?”  
(ロボットのペットは将来よりよくなるだろうと思いますか?)  
とあるが、その前文に“The battery doesn't last long.” (電池が長くもたない) とあるので、この点について触れながら「わかりやすく」答えよという問題。

#### ・「下線部の特徴を問う具体的な質問を2つ」

Alexの質問に答えるだけでなく、この要件も満たさなければならぬ。語数が40~50語目安であるため、簡潔な文でまとめるだけの語彙・表現力が求められる。

### 【解答例】

I saw the attached picture. It's definitely cute. It seems small, **but how tall is it? Is it heavy or light?**

I believe robot pets will improve, because **various technologies have advanced rapidly, and new batteries that last longer should be launched soon.**

I'm looking forward to meeting your pet dog. (51語)

(添付写真見たよ。間違いなくかわいいね。小さいように見えるけど、どれくらいの身長なの？その子は重い、それとも軽い？僕はロボットのペットはきっとよりよくなると思うよ。さまざまな科学技術が急速に進歩しているし、より長持ちする新しい電池もすぐに発売されるはずさ。アレックスのペットのワンちゃんに会えるのを楽しみにしているね)

## (例2) 英検2級の場合

### 【④の出題例】

2級	Writing	既存の「意見論述」の出題に加え、「要約」問題を出題
----	---------	---------------------------

- 以下の英文を読んで、その内容を英語で要約し、解答欄に記入しなさい。
- 語数の目安は45語～55語です。
- 解答欄の外に書かれたものは採点されません。
- 解答が英文の要約になっていないと判断された場合は、0点と採点されることがあります。英文をよく読んでから答えてください。

When students go to college, some decide to live at home with their parents, and others decide to rent an apartment by themselves. There are other choices, too. These days, some of them choose to share a house with roommates.

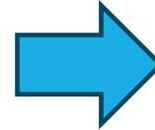
What are the reasons for this? Some students have a roommate who is good at math or science and can give advice about homework. Other students have a roommate from abroad and can learn about a foreign language through everyday conversations. Because of this, they have been able to improve their foreign language skills.

On the other hand, some students have a roommate who stays up late at night and watches TV. This can be noisy and make it difficult for others to get enough sleep. Some students have a roommate who rarely helps with cleaning the house. As a result, they have to spend a lot of time cleaning the house by themselves.

生徒たちが大学に行くとき、一部の子は自分の両親と家に住むことにし、他の子たちは自分自身でアパートを借りることにしている。他の選択肢もある。今日、そのうちの何人かはルームメイトと家を共有することを選んでる。

前述の理由は何だろうか？一部の生徒は数学や化学が得意で宿題の助言をくれることができるルームメイトがいる。海外出身で日々の会話を通して外国語について学ぶことができるルームメイトを持つ生徒もいる。このため、その生徒たちは自分の外国語力を上達させることができている。

一方で、一部の生徒たちには夜遅くまで起きていてテレビを見ているルームメイトがいる。これはうるさい可能性があり、他の人が十分睡眠をとるのを難しくさせている。ほとんど家を掃除するのを手伝わないルームメイトを持つ生徒もいる。結果として、その子たちは自分自身で家を掃除するのに多くの時間を費やさなければならない。



### 【ポイント】

#### ・「できる限り自分の言葉に置き換える」

要約問題は2級と準1級の共通形式だ。よって、これまでの英検の採点基準に照らしても、ポイントになるのは準1級の指示に明記されてある”summarize it in your own words as far as possible”（できる限り自分の言葉でそれを要約せよ）であることは間違いない。

#### ・「語数の目安は45～55語」

これは準2級とほとんど変わらないが、読む英文量を考えるとかなりまとめる力が必要とされ、逆に難易度が高い。重要な情報を的確に抽出する正確な読解力も必要だ。

### 【解答例】

When entering university, some students try to live with roommates, **instead of** their parents or renting a room. **Having a roommate with a specialty enables students to foster their learnings in**, such as, math, science, or a foreign language.

While, a roommate who does not care about noisiness and cleanings can greatly bother students living together. (56語)

(大学に入るとき、一部の生徒はルームメイトと住もうとする/両親とや部屋を借りることに代えて。

得手があるルームメイトがいることによって生徒たちは自分の学びを促進することが可能だ/例えば数学や理科や外国語において。

一方で、騒音や清掃に無頓着なルームメイトと一緒に住む生徒たちを大いに煩わせる可能性があるだろう。)

# TODAY'S AGENDA

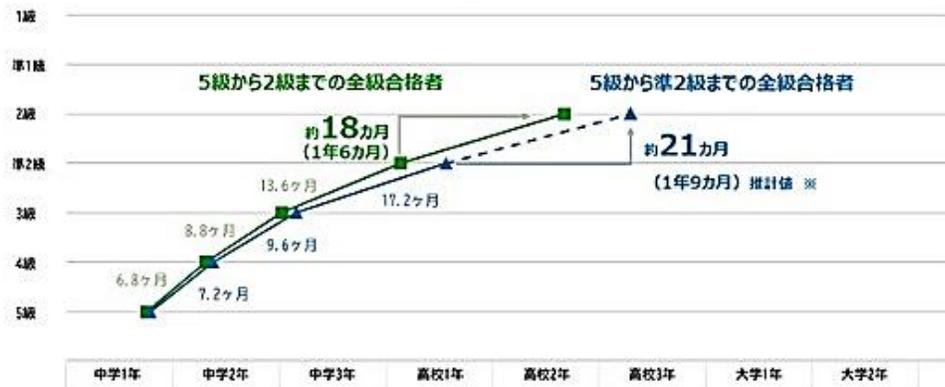
## 4. 変わることによる影響と問題点は？

～大学受験までの流れが全面見直しへ。これからの正しい逆算の仕方～



## (1) これまでの各級合格までの所要時間

- 英検 5 級から 2 級までの各級を順番に受験し、合格した受験者のデータを抽出（グラフの「5 級から 2 級までの全級合格者」）し、各級の合格までに要した期間（下の級からひとつ上の級に合格するまでの期間）の平均値を算出した。
- 英検 5 級から準 2 級までの各級を順番に受験し、合格した受験者のデータを抽出（グラフの「5 級から準 2 級までの全級合格者」）し、上述と同様に算出した。なお、準 2 級から 2 級の合格期間（約 21 カ月）は、「5 級から 2 級までの全級合格者」が、2 級合格に費やした期間をもとに推計した（グラフの※ 部分）。



(参考)

- 「5 級から 1 級までの全級合格者」も同様に算出。準 2 級から 2 級の合格までは約 13 カ月（1 年超）を要している。



ReseMom

### 【ポイント】

< 「5 級から 2 級までの全級合格者」に基づく、2 級合格までの総平均所要時間 >

- 5 級合格者 → 4 級合格まで：6.8 カ月
- 4 級合格者 → 3 級合格まで：8.8 カ月
- 3 級合格者 → 準 2 級合格まで：13.6 カ月
- 準 2 級合格者 → 2 級合格まで：18.0 カ月

### ■ 計：47.2 カ月 = 約 4 年

(～4 年半：5 級から準 2 までの全級合格者の推計含む)

※5 級合格までにかかる所要時間はここには含まないため、中 1 から始めた場合、実質 4 年 2 カ月～4 年 9 カ月程度が目安と思われる

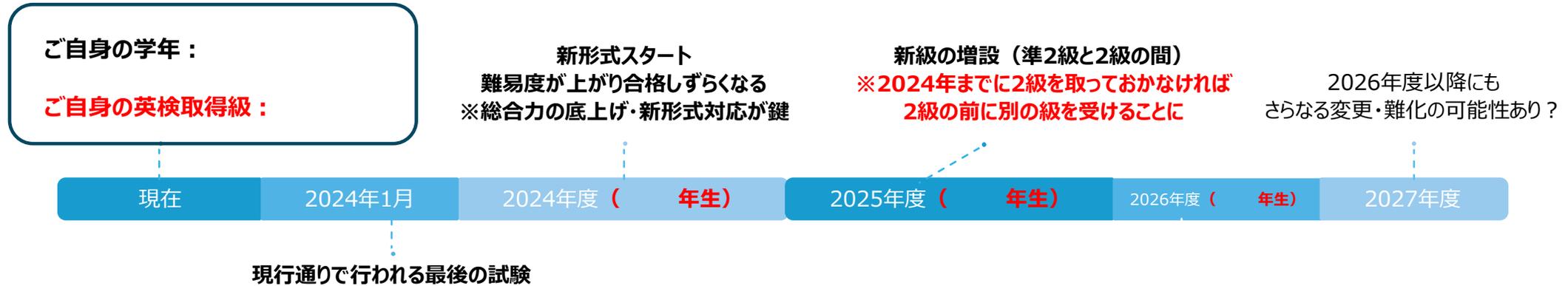
また、大学受験（特に推薦）で有利となるのは「準 1 級」であり、2 級合格から準 1 級は平均で約 3 年かかる。かつ、これは来年度からの難化をする前のデータであり、今後は各級合格までにより多くの時間がかかるのは間違いない。

加えて準 2 級と 2 級の間にもう一つ新しい級ができることを合わせて考慮に入れると、大学受験に必要な要件として最も用いられている英検 2 級を取得するまでの所要平均期間は少なくとも 5 年～5 年半に延びるだろう。

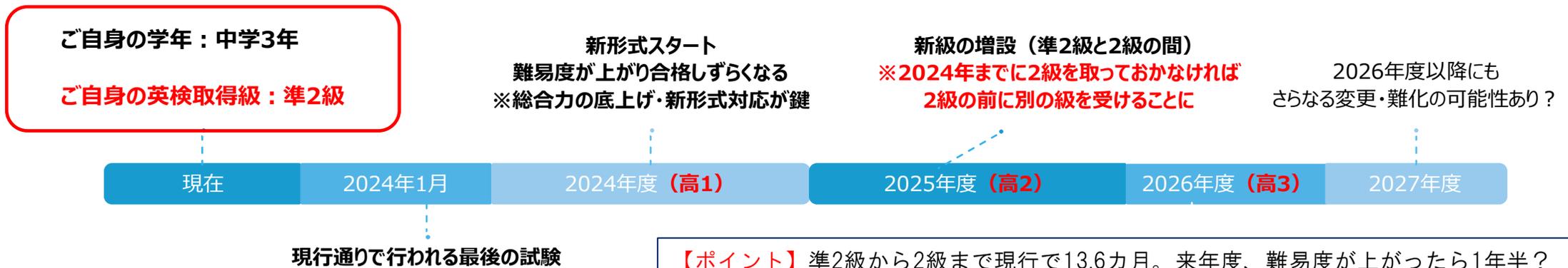
## (2) 今後の大学受験までの英検取得の流れ



### (3) 現状から考える正しい逆算の仕方



例



【ポイント】 準2級から2級まで現行で13.6カ月。来年度、難易度が上がったなら1年半？  
新形式に順応できなければ2年かかる可能性も？  
2024年度に2級を取りこぼすと、新級が始まり、2級も取れないで高校が終わる！

## 4. 変わることの影響と問題点は？ まとめ

- 現在の高校1年生から下の年代にとっては、影響は甚大
- 遅くとも中学生になった時点できちんとした英語学習が求められる
- 途中でつまづいたり、苦手になってしまうと巻き返し困難なスケジュール感
- **現在英検3級の人準2級を、準2級の人2級を来年度までには取る！**
- **狙える人は現行の（簡単な）間に、次回1月に一つでも上の級の取得を！**
- 後回しにすればするほど、英検の難化が待ち受けていることを常に念頭に動く



---

# TODAY'S AGENDA

## 5. 私たちはどうすればいいのか？

～正しい学習法への回帰か、一気呵成の対策が成功の道～



**(1) ストップ！！絶対にやってはいけないこと →早すぎるスタートは逆効果です。英語で挫折しない・英語嫌いにならないためにも、ある程度の理解力がついてから（小5程度）で間に合いますし、そちらの方が良い結果が出ます。**

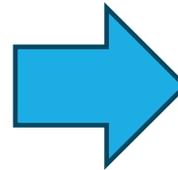
### 【小学校での英語教科化がもたらしたもの】

・国を挙げて国民の英語力をあげるため、2022年より小学校3年生・4年生で「外国語活動」が必修となり、5・6年生で「外国語」という“教科”になった。

・それに伴い、小学生が習得する英単語は600～700語（→中学校では1600～1800単語）とされた。

※それまでは中学卒業時点で1200語だったため、計2500語というのは単純に倍以上になった。

結果、日本人の英語力はどうなったのだろうか？



### 【これが現実の結果】

①全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）中学3年生の「英語4技能」の平均正答率（カッコ内は前回4年前の結果）

・聞く58.9%（68.3%）▲9.4

・読む51.7%（56.2%）▲4.5

・書く24.1%（46.4%）▲22.3

・話す12.4%（30.8%）▲18.4 ※受験生のうち60%は正答率0%

（2023年（今年）7月31日発表。文科省国立教育政策研究所実施）

②「英語の学習が好きではない」と答えた小学6年生：13年度は23.7%→  
教科化後の21年度は31.5%

③「英語の授業内容はよく分かります」と答えた中学3年生は64.4%  
→62.4%

④「英語の勉強は好きです」との回答は52.3%→48.3%

⑤「将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたい」と答えたのは37.2%→32.2%

（②～⑤は4年に一度行われている、文科省の調査結果による）

# 重要ポイント

幼児（小学生中学年まで程度を含む）への必要以上の英語教育は  
英語の挫折経験を植えさせ、嫌いを増やしているだけに過ぎない。

英語は日本語にとって「鏡像言語」と理解し  
「論理的に思考」する学習が実は一番、短期間での効果を生みやすい。

「深い思考力と鋭い感性は、母語で磨かれます。  
ですから、小学生にはまず母語すなわち国語の力を付けさせるべきです。  
それこそが、やがて外国語の力を伸ばす基盤となるのです。」

和歌山大学名誉教授（専攻：英語教育学・英語教育史）

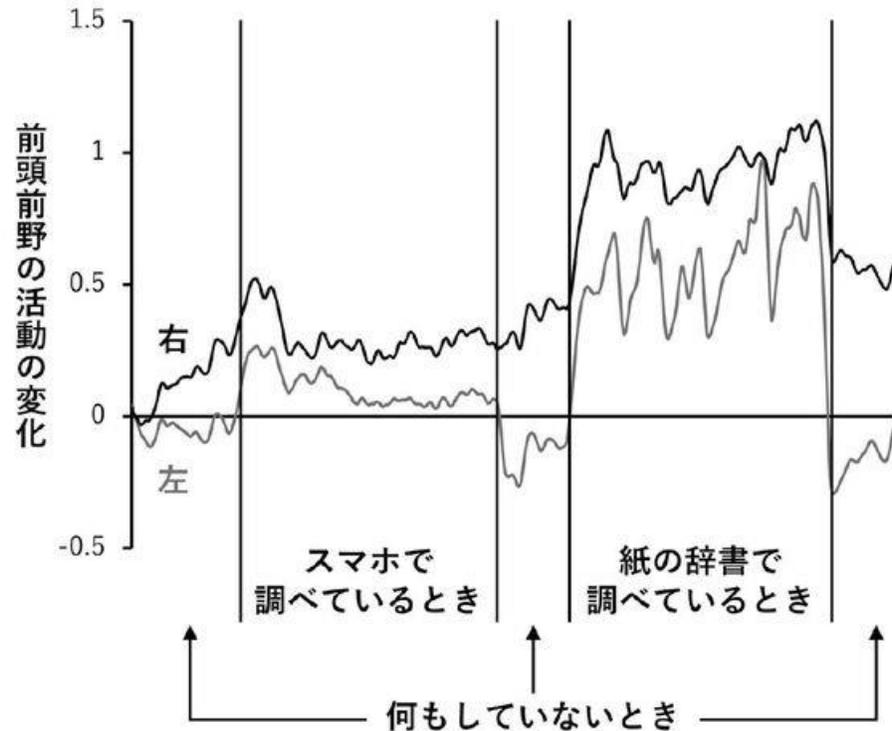
江利川春雄 博士



## (2) 正しい学習法への回帰

### 【最も重要な語彙力は「紙辞書」でなければ育たない】

図表1 言葉を調べているときの脳活動



①「Google効果」や「デジタル性健忘」とも呼ばれているこの現象は、スマホで検索した情報は、覚えることができないというより、そもそも覚える必要がない情報と、私たちの脳はとらえているために起こる。「忘れたらまた調べればいいや」と脳は最初から記憶することを放棄してため、脳が持つ記憶という機能を、インターネットに頼って「アウトソーシング」しているような状態という。

②紙辞書では5つの単語を調べるに応じて、前頭前野が生き生きとはたらいっている様子がある。また、実はそれ以外の時間も調べる作業の間は、活動が高く維持されている。紙の辞書で単語を調べるためには、頭文字のツメを探して本を開き、柱を見ながらページをめくり、指先を器用に操りながら文字を目で追う繊細な作業です。ときには目的の単語だけではなく前後にある単語が目に入り、気になって読んでいることもあるでしょう。このように、**紙の辞書を引くという行為そのものが前頭前野の活動を高めている**と考えられている。

③経済協力開発機構（OECD）が2015年に発表した、世界72の国と地域に住む15歳の子どもたち約54万人を対象とした調査結果によると、「学校にあるコンピュータの数が多い国ほど数学の学力が低い」「学校でインターネットを使うことが多い国ほど、子どもたちの読解力が低い」ことなどが報告されている。

### (3) 一気呵成の対策

【それでも年始1月本会場試験でどうしても絶対に受かりたい方は下記の「必勝！冬期英検特別集中講座」にご応募ください。合格させます。】

①対象：準2級、2級に1月本会場試験で本気で受かりたいと思っている方

②条件：準2級、2級ともに全日程参加できる方

(※当講座は振替はございません。条件を満たしているかどうか分からない方は、個別にご相談ください。)

【準2級】

- ・ 中学までの基本文法を終えており、ある程度きちんと覚えていること
- ・ 英検3級の問題を8割以上解く力を有していること

【2級】

- ・ 準2級までに求められる文法、構文を習得していること（関係副詞、仮定法、推量の助動詞、分詞構文など）
- ・ 上記の知識はない場合、上記の準2級の講座と両方受けることが可能であること

③日程と定員：冬休み期間の7日間 (※各講座、先着5名様 (開講最低人数3名)。本セミナー出席者優先でのご案内になりますが、11/15から一般募集開始となります。なお、最低人数に達しない場合は見送ることがございますので、予めご容赦ください)

【準2級】

- ・ 12/25 (月) ~12/28 (木) の4日間 + 1/4 (月) ~1/6 (土) の3日間 / 10:00~12:00 (途中休憩あり)

【2級】

- ・ 12/25 (月) ~12/28 (木) の4日間 + 1/4 (月) ~1/6 (土) の3日間 / 13:00~15:00 (途中休憩あり)

④受講料：【準2級】 ~~¥49,000 (税込¥53,900)~~ → **税込み¥49,800** (11/15までに申し込み限定。7日間×2時間=14時間。教材費込)  
【2級】 ~~¥56,000 (税込¥61,600)~~ → **税込み¥59,800** (11/15までに申し込み限定。7日間×2時間=14時間。教材費込)

---

THANK YOU FOR LISTENING.

ご清聴ありがとうございました

